

夏の

令和6年

7月8日~17日

交通事故防止運動

しっかりとまもるルールでねがう安全

歩行者優先!
自転車も
安全運転!

みんなで守ろう
交通ルールとマナー!

横断歩道は焦らず
ゆっくり渡ろう!



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」
島観連許諾第8208号

運動の重点

- 子供と高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 自転車利用時のヘルメット着用をはじめとする被害軽減対策の徹底
- 過労・脇見運転の防止

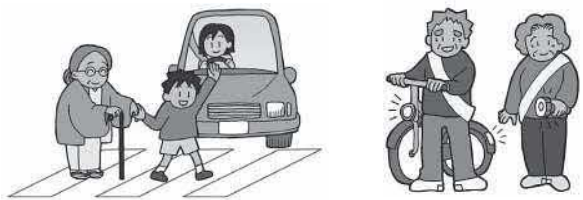


夏の交通事故防止運動
島根県HPのURL

運動の重点

子供と高齢者の交通事故防止

- ドライバーの方は、子供や高齢者を見かけたときや通学路等では速度を落とし、横断する人や自転車がいない場合は手前で停止するなど、思いやりのある運転を心がけましょう。
- 早朝や夕暮れ時・夜間に外出する際は、反射材を着用し、懐中電灯を使用しましょう。
- 道路を横断するときは、手を上げて横断の意思表示をしましょう。
- 横断を始める前はもちろん、道路横断中も安全確認を徹底しましょう。



自転車利用時のヘルメット着用をはじめとする被害軽減対策の徹底

- 自転車も信号機や標識等交通ルールに従いましょう。
- 自転車利用時は、大人も乗車用ヘルメットを着用しましょう。
- 「車に乗れば、まずはシートベルト」を合い言葉に、同乗者全員が正しくシートベルトを着用しましょう。
- 子供は、体格に合ったチャイルドシートやジュニアシートを正しく取り付けて使用しましょう。



飲酒運転の根絶

- 飲酒運転は悪質で危険な犯罪行為です。「飲酒運転を絶対にしない、させない、許さない」を徹底しましょう。
- お酒を飲んだ翌日も、アルコールの影響が残る場合があります。アルコール検知器等を使用し、二日酔いでの飲酒運転を防止しましょう。
- 飲み会では、ハンドルキーパー運動を実践しましょう。



過労・脇見運転の防止

- レジャーなどで長距離運転をするときは、余裕のある運転計画を立て、運転中に眠気や疲労を感じたときは、無理して運転を続けず、早めに休憩をとりましょう。
- 脇見運転は重大事故の原因となります。運転するときは、前をよく見て運転に集中しましょう。
- 職場では、無理のない運行計画の策定、十分な休憩時間の確保、運転前の体調確認などを行い、安全運転管理に努めましょう。

